

食育サポートセンター活動報告書

平成 26 年度食育サポート運営委員会



平成 27 年 3 月

食育サポートセンター



平成 18 年 9 月 28 日開設

専門教育の実施



授業（栄養教育論実習Ⅰ）の一環として、学生が作成した媒体を用いて、神埼市内の保育園、小学校で学外実習を行いました。

食育推進リーダー養成講習会



◆講演

「伝統的日本食（和食）の健康機能」

講師：東北大学未来技術共同研究センター戦略的食品バイオ未来技術構築プロジェクト
リーダー・教授

東北大学大学院農学研究科機能分子解析学分野 教授

宮澤陽夫氏

◆事例紹介

「小学校における日本型食生活伝承の取組み」

みやき町立三根東小学校 栄養教諭

古賀路子氏

◆事例発表

「食育寺子屋の取組み」

武雄市こども部食育課

山下彩菜氏

あすなる隊の活動



食まなび塾



学園祭での活動



神埼保育園でのお茶教室



佐賀いちばん市場 2014



パークフェスタ 2014



さが食育フェスタ 2014

はじめに

食育サポートセンター運営委員会
委員長 柳田 晃良

食育サポートセンターは、今年 4 月に地域コミュニティの中核的存在（COC）としての機能を持つ地域連携センターが発足しましたので、その中のセンターの 1 つとして活動を始めました。食育サポートセンターのボランティア活動件数は例年並みではありますが、COC の活動を通じて授業の中で地域での学習機会や商品開発が大幅に増えており、地域貢献・連携活動が着実に広がっております。また、今年度包括協定を締結した小城市との連携活動が活発になったことも特徴の一つです。このように、例年同様、地域に根差した地域貢献・連携活動を無事終えることができました。これもひとえに皆様方のご理解とご支援のおかげと心より感謝申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

今年度の活動をいくつか挙げてみますと、佐賀県との協定に基づいた委託事業である「食育推進リーダー養成講習会」は、西九州大学短期大学部を会場とし、「人を育てる食育！地域を育てる食育！～未来につなごう和食～」をテーマに掲げ、東北大学大学院宮澤陽夫教授をお招きし「伝統的日本食（和食）の健康機能」について講演していただきました。平成 25 年 12 月に「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されましたので、時期を得たテーマで皆様から喜ばれました。ディスカッションでは、各グループが地域で日本食をいかにつなぐか提案され、また、「日本食（和食）」を再認識し、啓発されることと思います。

神崎市との取り組みの一環としては、本学学生が主体となり、神崎市内の施設を利用した児童対象の食育講座「食まなび塾」第 2 弾を行いました。その他、大学祭では（公社）日本栄養士会、（公社）佐賀県栄養士会のご協力を得て災害支援医療緊急車両（JDA-DAT 河村号）の展示や非常食のクイズ、実演等を行いました。また、毎年恒例となっている活動のほかに、さが食育フェスタ等、佐賀県内の様々な事業やイベント等にも参加させていただきました。

産官学連携の成果で昨年度開発した加工食品「神埼アスパラにゅうめん」を九年庵秋の一般公開に合わせて限定販売を行うことができました。

この様な活動には、皆様のご理解とご協力が大きな力となっており、改めて感謝する次第です。お届けした報告書をご一読ください。ご意見、アドバイスなどいただければ幸いです。

目 次

I	平成 26 年度事業の成果と課題	1
II	味覚教育と専門教育の実施	6
III	学生食育ボランティアあすなろ隊	9
IV	平成 26 年度活動報告	10
	1. 活動報告①（食育推進リーダー養成講習会）	12
	2. 活動報告②（学生食育ボランティアあすなろ隊派遣活動）	14
	3. 活動報告③（学園祭）	21
	4. 活動報告④（神埼市内の施設を利用した食育活動「食まなび塾」）	22
	5. 活動報告⑤（学生組織の各グループの活動）	23
	6. 神埼市との取り組み	24
	7. 教材の貸出状況	25
V	食育サポート運営委員会	27
VI	食育サポート事業協議会	31